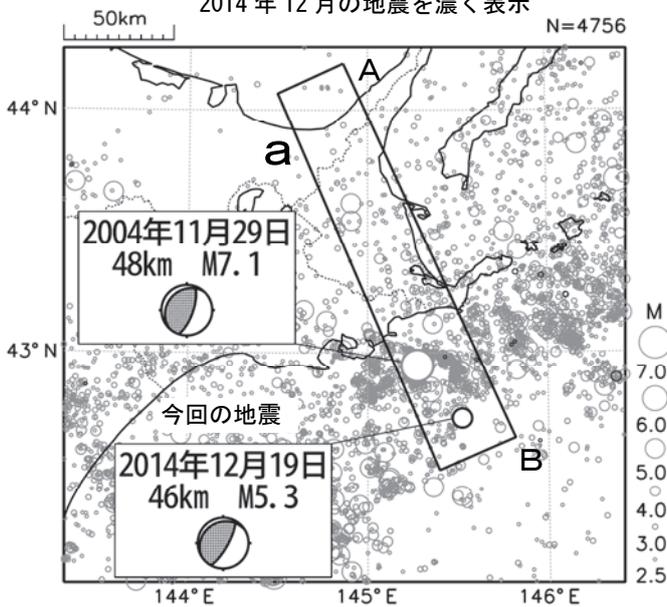


## 12 月 19 日 釧路沖の地震

震央分布図  
(2001 年 10 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、  
深さ 20～200km、 $M \geq 2.5$ )  
2014 年 12 月の地震を濃く表示

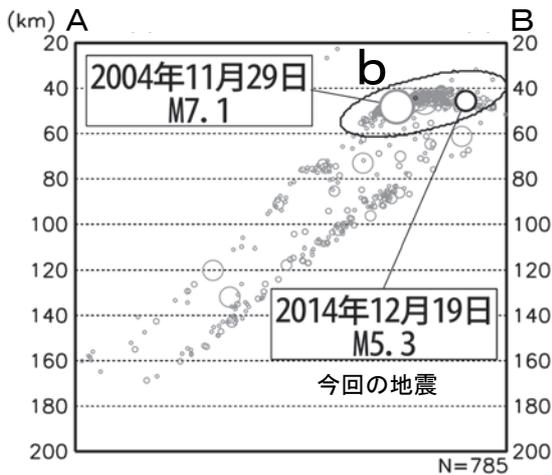


2014年12月19日13時47分に釧路沖の深さ46kmでM5.3の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

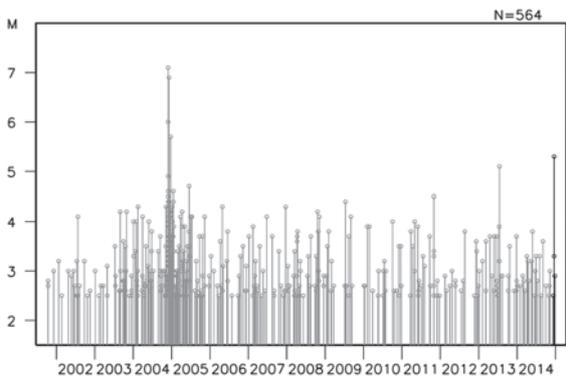
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では2004年11月29日にM7.1の地震(最大震度5強)が発生しており、負傷者52人、住家全半壊5棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生しており、M7.0以上の地震も3回発生している。最大規模の地震は「1973年6月17日根室半島沖地震」(M7.4、最大震度5)で、負傷者28人、住宅破損約5,000棟などの被害を生じ、また根室市花咲では280cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測した(「昭和48・49年災害記録(北海道、1975)」による)。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

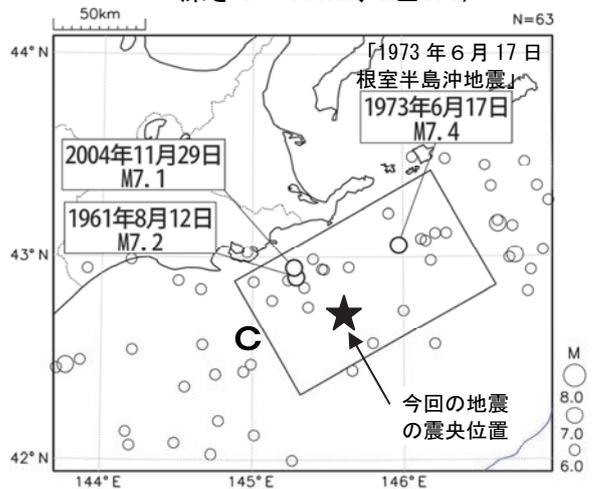


領域 b 内の M-T 図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日、  
深さ 0～100km、 $M \geq 6.0$ )



領域 c 内の M-T 図

